Information

「ニコン Z マウントシステム」対応の標準ズームレンズ「NIKKOR Z 24-70mm f/2.8 S」が「デジタルカメラグランプリ 2019 SUMMER」総合金賞を受賞

2019 年 4 月 26 日

株式会社ニコン（社長：馬立稔和、東京都港区）の「ニコン Z マウント」を採用したフルサイズ（ニコン FX フォーマット）ミラーレスカメラ対応の高性能標準ズームレンズ「NIKKOR Z 24-70mm f/2.8 S」が、2019 年 4 月 26 日に発表された「デジタルカメラグランプリ 2019 SUMMER」において、最高位となる総合金賞を受賞しました。

「デジタルカメラグランプリ」とは、メーカーからエントリーされたデジタルカメラやフォトアクセサリーを対象に、写真を“撮る”だけにとどめず“愉しむ”ための優れた製品を選出するデジタルイメージング機器の総合アワードです。年に 2 回開催され、今回で 22 回目となります。

「NIKKOR Z 24-70mm f/2.8 S」が今回受賞した「総合金賞」は、各部門賞を受賞した製品の中から最も優秀であると評価された製品を、写真家・評論家・販売店からなる審査委員による厳正な審査によって選ぶ賞です。

「デジタルカメラグランプリ特設サイト」
URL：http://dc.phileweb.com

「NIKKOR Z 24-70mm f/2.8 S」の選考理由

-デジタルカメラグランプリ実行委員会のコメント-

Z シリーズのメリットを最大限に生かした新世代の大口径標準ズームレンズとして、広角端での極めてきめ細やかな描写、望遠時の美しく滑らかなボケ味を実現。各焦点域で求められる“レンズの味”がしっかりと作り込まれており、逆光にも強く、近接撮影時の描写力も抜群。「ニコン Z マウントシステム」の魅力を味わい尽くせる 1 本として自信を持っておすすめしたい。

「NIKKOR Z 24-70mm f/2.8 S」の主な特長

·AF 駆動系に新たに「マルチフォーカス方式」を採用し、近距離を含むすべての撮影距離で高い結像性能・解像力を達成
·ED レンズ 2 枚、非球面レンズ 4 枚を採用した光学系による、絞り開放から、画像最周辺部までの高い解像力
·新開発の「アルネオコート」や、「ナノクリスタルコート」など、ニコン独自のコーティング技術を組み合わせることで、ゴースト、フレアをより効果的に抑制
·高画質を実現しながらも小型・軽量化を達成した、優れた携行性
·動画撮影時だけでなく、フォーカスシフト撮影時にも有効なフォーカスブリージングの抑制
·割り当てられる機能が増え、さらに便利になった「レンズ Fn ボタン」
·絞り・撮影距離・被写界深度などの情報を確認できる「レンズ情報パネル」
·「マルチフォーカス方式」と STM（ステッピングモーター）の採用による、静止画・動画を問わず高速・高精度・静粛な AF 駆動

すべての受賞製品はフリーマガジン・デジタルカメラグランプリ「受賞製品お買い物ガイド」に掲載され、販売店などで配布されます。

この件に関する問い合わせ先
株式会社ニコンイメージングジャパン 広報宣伝部　馬橋・横浜
108-6290 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティ C棟　03-6718-3016
株式会社ニコンイメージングジャパンPR事務局
ビルコム株式会社 担当：星・福田
TEL：03-5413-2411／FAX：03-5413-2412／Mail：nikon-press@bil.jp